

キャンパスライフ詰まっています!!  
大教生の声を届けるフリーペーパー!



大阪教育大学  
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

# DAIKYO PRESS

vol.17

DAIKYO PRESS vol.17  
2018年7月発行  
大阪教育大学 学生広報



学校教育教員養成課程  
美術・書道教育専攻 3回生  
北村 奈三 さん



学校教育教員養成課程  
保健体育専攻 3回生  
松井 風樺 さん

- 目次
- 1 大教生ってどんなバイトをしているの?!  
～ 6人に問いちゃいました! ～
  - 2 突撃! 大教生!!  
3回生 教育科学専攻の学生にインタビュー

# 大教生ってどんなバイトをしているの?!



1. 塾でチューター。  
事務作業や生徒の質問対応

2. バイト歴8ヵ月。時給は秘密。週5日

3. 家からバイクで15分

4. 生徒に「分かった!ありがとう!」  
と言ってもらえることがやりがい

5. 生徒の遅刻や欠席、入塾希望、他教室からの  
業務連絡など電話が多いが、電話対応が苦手

6. 将来に関係があり、  
やりがいがあるかどうか。  
職場の雰囲気も大事



Circle

学校教育教員養成課程  
小中教育専攻 2回生  
松谷 泰介 さん

サークル  
[C.I.O.]



## Question

1. どんなバイトか
2. バイト歴、時給、週に何日勤務か
3. 通勤手段、時間
4. 良いところややりがい
5. 辛いところ
6. バイト選びで重視するポイント

1. 塾で数学の講師。

2. バイト歴1年3ヵ月。1コマ80分で、  
小中学生が1300円、高校生が1500円。週2日

3. 家からは10分、大学からは電車(急行)で20分

4. スーツではなく私服の上に白衣を着るだけで良く、  
雰囲気が良い。  
生徒が、「授業が分かりやすい」「成績が上がった」と  
報告してくれると嬉しい

5. 生徒の集中力を切らさないようにすること

6. 教師になるための練習になるかどうかと  
通いやすさ



Circle

教養学科  
数理科学専攻 3回生  
久保 優渡 さん

バドミントン  
サークル  
[BAD-Y's]



Club

学校教育教員養成課程  
教育科学専攻 4回生  
福島 菜央 さん

女子ラクロス部

1. 個人経営の居酒屋で、接客やドリンク作りなど

2. バイト歴1年3ヵ月。時給900円で、週1から週3日程度

3. 下宿先から原付で2分、徒歩5分

4. 大将や女将さん、常連さんと仲良くでき、  
まかないが豪華。  
仕事を任せてくれ、自分の判断で出来る範囲が広い

5. お客さんの帰りに合わせて  
自分の帰宅時間も遅くなる時があること

6. 自分の空いた時間に働けること



Club

学校教育教員養成課程  
中等教育専攻 2回生  
大久保 寛さん

弓道部

1. パン屋さん

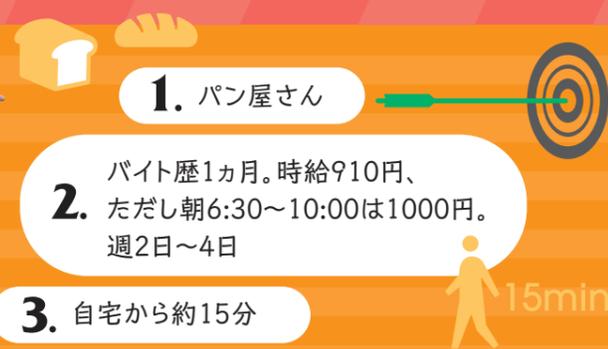
2. バイト歴1ヵ月。時給910円、  
ただし朝6:30~10:00は1000円。  
週2日~4日

3. 自宅から約15分

4. お金を稼ぐ大変さが分かる。  
新しく人間関係が出来る

5. ミスをしたり、怒られたりすること

6. 職場の雰囲気や給料



15min



1. パソコン教室で、インストラクター。指導や事務作業

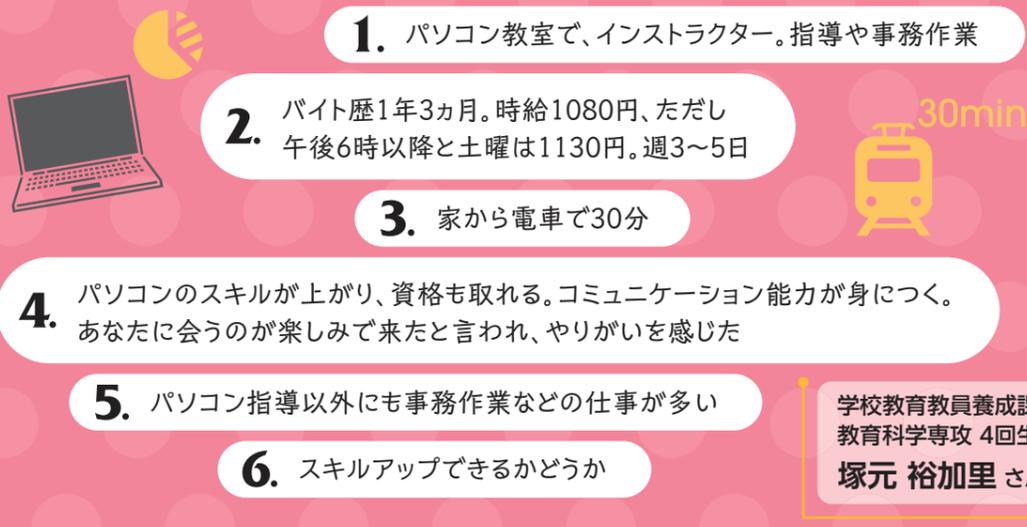
2. バイト歴1年3ヵ月。時給1080円、ただし  
午後6時以降と土曜は1130円。週3~5日

3. 家から電車で30分

4. パソコンのスキルが上がり、資格も取れる。コミュニケーション能力が身につく。  
あなたに会うのが楽しみで来たと言われ、やりがいを感じた

5. パソコン指導以外にも事務作業などの仕事が多い

6. スキルアップできるかどうか



学校教育教員養成課程  
教育科学専攻 4回生  
塚元 裕加里 さん



1. 不動産会社の事務。家賃や間取りなど賃貸物件の  
情報登録、お茶出しや資料送付など

2. バイト歴1ヵ月。時給900円。週3日

3. 家から電車で30分程度

4. シフトの融通がきき、昼食付きでお昼休憩1時間も時給が出る。  
物件情報掲載する時にお客さんに興味をもってもらえるように工夫できる

5. パソコン仕事で目が疲れること

6. 学業の妨げにならないこと



学校教育教員養成課程  
美術・書道教育専攻 3回生  
竹中 優歌 さん

# 突撃

# 大教生!!

学校教育教員養成課程  
教育科学専攻心理学コース  
3回生の  
掘井 彰吾 さん



## — なぜ教員志望に? —

2人の真逆の先生と出会ったからです。僕は先生に質問ばかりする子どもだったんですが、小学2年生の時、それを担任の先生に受け入れてもらえなくて、人に尋ねることが怖くなってしまいました。でも中学生の時に通っていた塾の先生が、そんな僕を見て「なんでも質問してくれていい」と言ってくれて、勇気をもらったんです。それから成績も良くなって、また質問をたくさんするようになりました。その経験から、子どもの質問に答え、ともに考える教員になりたいと思いました。

数学教育専攻を選んだのは、数学の楽しさを伝えたかったからです。小学生の頃から算数が好きでし、中学3年生の時の授業が面白くてさらに数学が好きになりました。

## — それほど数学が好きだったのに、今年から、数学教育専攻から教育科学専攻へ転籍されました。なぜですか? —

先ほど話した、塾の先生と出会って成績が伸びたこともあり、何かを知りたいという好奇心は大事だと思いました。大学生活を送るうちに、好奇心はどうやって芽生えるのかというような心理学分野のことを深く研究したくなり、転籍しました。



## — 教職や数学よりも心理学により興味がわいてきた? —

何年後かにプロとして教壇に立っている自分の姿がなかなか思い描けなかったというのが、まずはあります。また教員は、子どもの成長や発達、環境などいろいろなことに対応しなければならないとても複雑な職業です。子どもの好奇心を育てたいという思いだけを追究するには、学校現場は向いていないと気づきました。それなら、学校ではない場所で、誰かが何かに興味を持つきっかけを与えたり、追究するのを手伝ったりできないかなと。まだとても漠然としていますが、調べたことを発表して思いを伝え、自分を表現できる、人が好奇心のおもむくまま行動できる居場所を作りたい。そういう将来を考えた時に、まずは興味の根源である好奇心とはどういうものを学んでみようと思いました。

## — 学業以外で今取り組んでいることは? —

学生が教育について考える団体の代表や、経営の勉強をしているほか、朝活を主催しています。朝活は、参加者が将来の目標を考えたり自己分析したりして、目的意識をもって行動できるようになるとうものです。卒業後は、先ほど言ったような場の経営か、大学院への進学か、それを同時にするかということを考えています。

## — 最後に大教生に一言お願いします。 —

目的意識をもって行動しましょう。自分なりの目的をしっかりとって、大学4年間を過ごすことが大切だと思います。

## 編集後記

DAIKYO PRESS vol.17はいかがでしたか? 今回は、オープンキャンパスにあわせて発行するので、高校生が知りたいことを意識し、大教生のバイト事情を紹介しました。冊子作成が初めてなメンバーもいて、インタビューや写真撮影、編集等で苦戦することもありましたが、メンバー全員で協力してやっと完成することが出来ました。

取材に応じてくださった方をはじめ、多くの方にご協力いただき感謝しています。ありがとうございました。

DAIKYO PRESSの活動の様子をTwitterで更新していますのでぜひご覧ください!

@DaikyoPress10



**スタッフ募集中** 学生主体で取材や記事作成をしています。興味のある人は、気軽にDMで連絡してください。